



いよいよ入学近し 中学校へ、小学校へ

昨日は、6年生が福島第一中学校説明会に出かけ、そして、ふくしま南幼稚園の園児たちが一小的1年生の授業を見学し、それぞれが進学後の自分の姿をイメージしました。

◎あと1ヶ月あまりで2年生、新入学児童のお手本に



4校時の国語「じゃんけんやさんをひらこう」の単元。子どもたちが新しいじゃんけんを考えてその仕組みをわかりやすく説明する授業でした。節分にちなんで、鬼・人・豆の関係性をグー・チョキ・パーになぞらえて自分なりにポーズをとりながらじゃんけんを楽しむ活動です。班ごとにポーズを考え、園児たちに教え、勝ち負けを競いました。



スムーズに話しかける子もいれば恥ずかしがる子もおり、2年生になってお兄さんやお姉さんとして新1年生を導くために、やさしく、明るく、わかりやすく、相手の状況を見ながら表現することの大切さを学んでいました。その後、給食を一緒に食べ、配膳、片付けなど給食活動の様子を披露しました。

◎中学校って どんなところ？ 楽しい？ 厳しい？

昨日の午後から、福島第一中学校入学予定の6年生が一中を訪問しました。始めに、全体会で学習における小学校との違いや進路を目指しての計画的な家庭学習の大切さ、中学校生活での決まりや守ってほしいことなど、学校生活全般にわたるお話をお聞きし、その後、班毎に分かれ授業の様子を見学しました。「自分で考え自分で行動するのが



中学生。頑張るのも自分。怠けるのも自分。自分次第です。」との話に気持ちを引き締めていました。授業に真剣に取り組む緊張感のある姿に刺激をもらったようです。子どもたちからは、「授業が楽しそう」「授業中も清掃も移動もとても静かでした」「もうすぐ私もそうなるのかなと思いました」などの感想が聞かれ、中学校での自分の姿を想像していました。

